

くまもと経済

表紙の人
Cover Story

坂本 哲志
内閣府特命担当大臣
地方分散型社会の実現で国に活力を

12 2020
月号
VOL.474



県内大型店・スーパー 熊本駅ビル 県内初は 73 店

JR 肥後大津駅への乗り入れ方針決定 南阿蘇鉄道

コロナ禍のブライダル業界 / 多方面へ裾野広がる「eスポーツ」

特集

崇城大学と熊本市

崇城大学(中山峰男学長)と熊本市(大西一史市長)は11月6日、同市西区池田4丁目の同大図書館で同大生物生命学部応用微生物工学科の研究シーズ紹介&トークセッションを開催した。

産学マッチングを目的に熊本市主催で毎月開催する「ラウンドテーブル」と崇城大学主催で年に1度開催する「SOJOCラボ」の分野別として応用微生物学科の食品系研究シーズ紹介

介、トークセッション等を企画したもの。当日は約40人が出席。同学科の紹介や機能性表示食品、微生物パワー、6次産業化などのテーマごとに三枝敬明教授、西園祥子准教授、長濱一弘教授が研究シーズを紹介。企業事例として天草モリンガファームの事例紹介や学生の取り組みなども紹介された。登壇者によるトークセッションでは会場からの質問などにも答えた。

▲崇城大学本館の学術講演会室で開いた研究シーズ紹介&トークセッション



▲登壇者で行ったトークセッション。左から西園准教授、天草モリンガファームの(株)アマーサの四方田代表、三枝教授、同大院生の平田さん



▲当日は約40人が出席した

ウェブ戦略本格化、ネット受注が9割に

リノベーション事業で新たな市場開拓

村田工務店 村田英樹社長に聞く

創業104年を迎える(有)村田工務店(熊本市東区東野2丁目、村田英樹社長)。人口減に加え、震災復興需要の反動や消費税増税などで県内住宅市場は新築着工が低迷する中、同社ではウェブ戦略を本格化しながらポストコロナを見据えた経営に全力を挙げている。村田社長に話しを聞いた。

(企画開発部・大島栄祐)

ポストコロナ見据え、動画配信開始

まずは会社概要からお聞かせ下さい。

村田 当社は大正5年の創業で今年104年目を迎えます。その中で一貫して守り抜いてきたものは大工の手による手刻み工法へのこだわりです。工期短縮、コスト削減の観点からする

「一年間の受注件数は。さまが後を絶たないのも事実です。全国の工務店で手刻み工法を実施しているのは1%といわれていますが、当社では今後日本伝統工法といえる大工の技術を継承していくという使命感を持って、自社のこだわりを貫いていきたいと考えています。」

村田 厳選した杉材・松材を100%使用した新築や注文住宅を熊本市および近郊で年間15棟手掛けています。社員は

パートを含めた10人と専属大工11人の計21人。今年6月期の売上高は4億5千万円です。

「近年はウェブによる受注が多いと聞きますが。」

村田 10数年前までは紹介による受注が8割を占めていたが、近年は顧客マーケティングの変化に対応したウェブ戦略を本格化していきまして、現在9割がネットによる受注です。10年前からはホームページ内にブログを開設し、私が企業理念や自社の住宅ブランド、自身の近況を含めた活動報告を定期的に投稿しています。累計投稿数は2千件を超え、その反響は大きいです。その他、オンラインによる個別の住宅相談会を実施してお



▲熊本市東区東野の県道沿いにある村田工務店の本社ビル

り、こちらも好評をいただいています。

「今年3月からはユーチューブの配信をスタートされました。」

村田 県内の住宅業界は人口減や震災復興需要の反動、消費税増税などで新設住宅着工件数が年々減少しています。加えて新型コロナウイルスの感染拡大で受注の入り口となる住宅見学会の開催が難しい状況にある中、会社の維持・成長や社員のために何ができるかと熟考した結果、動画の配信を始めようという結論に至りました。

「動画に着目した理由は。村田 やはり、これから住宅を建てたいと考えている方々に対し、最も効果的でインパクトのある情報収集メ

ジを全面リニューアルします。「手刻みによる家づくりがなぜ愛着がわくのか」、「なぜ一生大切にしたいのか」という内容を

新築から古民家再生へシフト

「3年前からは古民家再生事業をスタートされました。」

村田 2017年に大津町で築111年の古民家を再生したのを皮切りに本格的に事業として展開しています。今年10月には南阿蘇村で築180年の古民家再生を手掛けました。村の中心部からやや離れた場所にありますが、10月24日と25日に現地で開催した完成見学会には先祖代々受け継いできた家の活用法を検討している方など11組に会場いただき、4組の方からプラン作成・見積もり依頼があり、古民家再生に対する需要の高さを感じています。中には民泊としてリノベーションしたいという相談もありました。

古民家再生は特殊工事のため工期は新築より長く約10カ月を要しますので、コスト面はもちろん技術的な面でもハウスメーカーや工務店が工事を請け負う

発信しながらホームページを通じて当社の家づくりにおける世界観を感じていただければうれしいですね。

ことは容易ではありません。ただ、当社は創業104年の歴史と全棟手刻みという職人の技術の強みとして提供させていただきます。自信を持ってご提供させていただきます。新築着工が低迷している中、今後は新築から古民家再生へシフトし、古民家再生事業を通して、先祖からの大切な家を守っていくことを使命とし、地域社会に貢献して参ります。

▲今年10月にリノベーションが完了した築180年の住宅(南阿蘇村河陽)



むらた ひでき/益城町出身。1971(昭和46)年9月生まれ、49歳。第二高校 - 崇城大学建築学科卒。新産住拓(熊本市)勤務を経て99年村田工務店入社。2012年から現職。同社4代目。村田氏個人では全員参加型で学びの場を提供する勉強会「新・ファイヤー塾」を毎月開いている

「IAは動画ではないでしょう。世の中にはテレビやラジオ、雑誌など、さまざまな広報媒体がありますが、建物のライブ感やその感覚を裏付ける施主の生の声などを発信する動画には勝てないと思いますし、実際に配信を始めてみて、見学会開催やチラシといった広告より費用対効果が良いと感じています。半永久的に記録に残る動画は県内住宅市場が大変厳しい経営環境の中で工務店が生き残っていくためのポストコロナを見据えた戦略であり、また当社におけるプロモーション活動の中で最も重要な位置づけにあります。

具体的には「fireチャンネル」という名称で、当社の事業紹介や施主さまとの対談といった内容の動画を11月までに30本以上制作し、配信しました。特に手刻み加工(車知継ぎ)に関する内容は再生回数が1万を越えており、お客さまをはじめ視聴者からの反応は上々です。今後は工務店同士もしくは異業種との対談など、常に顧客の目線に立った有益なコンテンツを作っていくながら当面は現在のチャンネル登録数450を1千まで伸ばすことが目標です。配信を続けていくことは後継者や次世代に向けた私の遺言でもあると考えています。

また、来年1月1日には「一生大切にしたい愛着のある家」をコンセプトに自社ホームページ

【学 校】

崇城大学

受験者対象に格安宿泊プラン

崇城大学（熊本市西区池田4丁目、中山峰男学長）は、同大学受験者を対象に、格安宿泊プランを実施する。

新型コロナウイルス対策で、試験場を同大学内に一本化したことによる受験生の負担軽減を目的としたもの。対象者は12月12日の一般公募制推薦選抜、芸術学部実技選抜（前期日程）、外国人留学生選抜（前期日程）入試受験者と、2月7、8日の一般公募制推薦選抜、芸術学部実技選抜（中期日程）、外国人留学生選抜（後期日程）入試受験者で、それぞれ試験日前日からの

1泊分の宿泊料を2千円で提供する。利用できるホテルは、熊本市内21カ所。

同大学は「ソーシャルディスタンスを確保しながら試験を実施できる会場の確保が難しいことから、今回同大学内のみで試験を実施するため、宿泊が必要となる受験生の負担軽減を図ろうと企画した」と話している。利用できるホテルの詳細は同大学のホームページで紹介している。